

西区ミステリースポットめぐり

1日でグルッと巡るモデルプラン

※出発地はあなたの直感からのひらめきにしたがって
お好きなスポットから、訪ねてみてください。

A 顕宗仁賢神社

B 裸石神社

C 弘法大師の清水

D 王塚古墳

E 慶明しばり地蔵

F 長坂の日限り地蔵

A 顕宗仁賢神社



顕宗天皇と仁賢天皇を祭神とする顕宗仁賢神社。この兄弟の物語は、8世紀に書かれた「日本書紀」と「播磨風土記」に登場している。父である市辺押齒皇子が皇位継承の紛争に巻き込まれたため、弘計・億計の二王子は難を避けてこの地で使用人として働いていたが、播磨国司山部連の遠祖伊与来目部小橋が祝宴を開いた際に、歌に託してその身分を明らかにする。驚いた小橋が二王子のために造った仮宮が、「柴垣の宮」の起源である。その後、二王子は清寧天皇に都に迎えられ世継ぎとなったが、その縁の地に顕宗仁賢神社が創建された。

弟の弘計が、先に天皇になりました。
何かドラマがあったのかもしれない。

- 住所 / 神戸市西区押部谷町木津569
- 電話 / 078-994-4406 (住吉神社)

アクセス 電車
神戸電鉄栗生線
「木津駅」より北西へ
400m 徒歩5分



B 裸石神社(彦石・姫石)



※御神体は拝殿の脇を裏手にまわると拝見できますよ!

天王山の神話に出てくる「方丈盤石」という大きな磐座を御神体とする姫石神社。御神体は、正面から眺めると大きな岩を真ん中にして左右に裂けた岩がどしりと控えており、見ようによっては女性自身にも見える。「姫石」とも呼ばれ、女性(陰)を表現している。ある時、京都の偉い神官からの指示によって、陰陽の法則に従い、男性(陽)の岩を置こうと、鳥居の折れ端を使って男性の形を彫り、「彦石」と名づけた。今から約250年前に、男女の形が揃っているの、「天道裸石」と名づけられ、そこから「裸石神社」となった。アワビの貝殻を供えて祈願すると、恋が叶うとされています。アワビは恋のイニシャルコストです。

- 住所 / 神戸市西区神出町東1179
- 電話 / 078-965-2266 (神出神社)

アクセス 地下鉄+バス
市営地下鉄西神中央駅より神姫バス82系統に乗車、「老ノ口」下車徒歩24分
電車
神戸電鉄「緑ヶ丘駅」より徒歩35分



C 弘法大師の清水



弘法大師は9世紀に諸国を行脚し、庶民の苦しみを救ったといわれている。「弘法大師の清水」もその伝説の一つで、明石川よりやや高いところにあるこの地域の人々が飲料水に困っていたので、弘法大師が杖でこの場所を突くと、こんこんと清水が湧き出したとされる。この伝説は他県にもあり、「この湧き水を飲むと弘法大師のように頭がよくなる」とされるものもある。環境省のホームページで神戸市西区の代表的な湧き水として登録された3箇所の一つ。近くに、「井ヶ谷弘法大師不動堂」という簡素なお堂がある。

現在は清水が枯渇しておりますので、
水分補給は自前をお願いします。

- 住所 / 神戸市西区平野町中津

アクセス バス

市営地下鉄西神中央駅より神姫バス29系統に乗車「中村」下車180m南側に、「弘法大師御霊泉此ノ上」道標あり。細い道を西方向、山の中へ。林崎疎水路を渡りすぐ。



D 王塚古墳



5世紀頃明石川流域に築かれた前方後円墳。全長102メートル、周囲に堀を廻らし、墳岡には円筒埴輪列を有し、内部主体は竪穴式石室と見られる。宮内庁では被葬者を特に定めない陵墓参考地として治定しているが、日本書紀の推古天皇紀によれば、用明天皇皇子の当麻皇子の妃の舎人姫王が被葬候補者として想定されている。しかし、時代の相違も含め被葬者としては不相当であり、正確な埋葬場所も未だ詳らかでない。

被葬者の最有力候補は、明石平野一帯を支配していた豪族のメンバーです。

- 住所 / 神戸市西区王塚台3丁目
- 電話 078-992-0656 (神戸市埋蔵文化センター)

アクセス 地下鉄+バス
市営地下鉄西神中央駅から神姫バス43系統に乗車。玉津曙または西神戸サティ前下車西へ徒歩約15分
92系統西明石行き乗車。王塚台1丁目下車北へ徒歩約5分。



E 慶明しばり地蔵



柔かな表情を見せる花こう岩でできた高さ146センチのお地蔵さんは、鎌倉時代後半の作と推定される。胸のあたりを十数本の縄や紐が縛りつけられている様子から「慶明しばり地蔵」の名がついた。白蛇の住む小さな池が隣にあることから、この地を聖地とし、お地蔵さんが祀られたとされ、21日間、地蔵を紐などでしばって願をかければ叶うとされている。また、古くから生命の源とされる白蛇の生命力にあやかるうと、病気の平癒を願う人々が地蔵を縛る風習が今も続いています。お地蔵さんは、病気を治してくださいだけでなく、子どもの健康も守ってくださいと信じられています。

地域の皆さんの期待の星(石?)です。

- 住所 / 神戸市西区平野町慶明字東原55

アクセス 電車+バス
JR「明石駅」、山陽電鉄「山陽明石駅」より神姫バス43系統に乗車、「平野八幡神社前」下車徒歩10分



F 長坂の日限り地蔵



明石の7薬師寺の一つとして、霊亀2年に開創された太山寺の末寺。明治22年に統合されてきた伊川谷村の村役場が置かれていたとされる。垂水区の多聞寺から太山寺への巡礼道であった旧長坂村の峠にあり、そこに祀られている等身大の石造仏。安土桃山時代に蘆名盛氏の夢のお告げで黒川城の堀から見つかったとされる三体の地蔵菩薩を「日限り地蔵」として祀った西光寺をきっかけに全国に広がったものである。

日を限って願うと何事も叶うということで、「現在の叶わぬ時の神頼み」の信者である受験者がよくお参りにきています。

- 住所 / 神戸市西区伊川谷町長坂

アクセス 地下鉄+バス
市営地下鉄「伊川谷駅」より神姫バス56系統に乗車。「長坂」下車。

